

協定留学報告書

標記について、下記のとおり報告します。

記

○基本情報

氏名		所属	
学籍番号		留学期間	令和 4 年 9 月 ~ 令和 5 年 1 月
留学先国・地域	台湾	留学先(学校)	世新大學

○報告内容

1. 留学前準備について(留学に参加した理由、留学の目的・目標 等) ※300字程度以上が目安

【動機・目的】

留学を志望した動機・目的は2点あります。1つ目は、中国語力の向上を目指したいからです。大学3年間の授業から学んだ自分の中国語表現が現地の生活でどの程度活かすことができるのか、また生活の一場面でどのような使われ方をするのか、実力を試し実践的に学びたいと思い留学に参加しました。2つ目は、私が興味を持つ中国語を使って、環境や価値観が異なる場所で生活をし、日本に住んでいては学ぶことのできない文化を経験してみたいというものです。中国語を円滑に話せるよう極め、日本とは違った感覚や文化・社会を自分の肌で感じたいと思い留学を志望しました。

【留学の目標】

留学の目標は、留学生活と卒業論文作成の両立です。大学4年生なので、卒業論文を現地で作成・提出しなければなりません。せっかくの貴重な留学時間を大切に使いたいと思い、時間の使い方や優先順位を考えて行動することを心掛けました。そのため、やるべきことがある中でも、多くの時間を人との交流に使うことを目標とし意識していました。

2. 留学中に心がけたこと、努力したこと(授業、日常生活、留学中の活動 等)

留学中に努力したことは留学生活をしながら卒業論文を作成したこと。そのため心掛けたことは、時間の使い方や優先順位決めです。空いているスキマ時間を有効活用し、限られた時間の中で卒業論文作成に当たりました。また、論文テーマが台湾に関することということもあり、現地の研究所や他大学図書館、台湾国家図書館などを訪ねました。そこで出会う人と会話を楽しんだり、文献探しの手伝いをお願いしたり、台北のおすすめのご飯屋さんを聞いたりしました。卒業論文作成中も、自分から積極的に交流していくことで留学生活と論文作成の両立を維持でき、乗り越えることができたのではと思っています。そして、なんと出会う台湾の方々皆親切で、私の拙い中国語も親身になって聞いてくれました。台湾という国は本当に暖かい国だなあと感じるとともに、この私の心を暖かくしてくれた台湾の親切さは、両立を支えた一つの要因だと確信しています。

また、学校の授業でも、現地の学生とグループを組んでフィールドワークを行い、積極的に話し合いやプレゼンテーションなどに参加し台湾の大学生活を経験しました。他にも台湾の行事や文化イベントに参加したり、現地の学生とお互いの国について語り合ったりするなど、どんなことにも興味を持ち様々な挑戦や経験をしました。

3. 留学の成果について(留学の目的・目標の達成具合、新たに発見したこと、感じたこと 等) ※300字程度以上が目安

留学の成果については、目標でもある「多くの時間を人との交流に使うこと」を意識して過ごせたせいか、自分の中のチャレンジする精神は大きく成長できたと思います。留学前までは、結果を気にしてしまい、考えるだけで行動に移すのを躊躇っていました。ですが、今回留学を経験して何事もまず挑戦してみようという意識を持つようになりました。せっかく異国の地で、異国の人と交わりながら生活できる貴重な機会。どんなことを受け入れて全部経験しよう、やらないで後悔するよりやって後悔しようという精神が自然と心の核に生まれました。その結果、結果よりも行動する事自体にワクワクし、台湾で様々な日常を体験することができました。具体的には、ボランティア活動に参加してみたり、街中で知らない人と会話を楽しんだり、大学のサークルに参加してみたりなどです。

また一方で、新しい発見もあります。台湾人や外国人留学生と関わりを通して、日本人の私が思っている当たり前が当たり前ではないことを痛感し、自分の振る舞い方を見つめ直すいい機会となりました。さらに、異国の地で暮らすことによって、日本に住んでいては意識が及ばない日本の「良さ」や「特徴」、さらには日本人としてこうありたいというふるまいをも振り返ることもできました。自分の視野や世界観を広げることについても大きく成長できたと思います。

留学先国・地域	台湾	留学先(学校)	世新大學
---------	----	---------	------

4. 留学で学んだことを今後、どのように活かしたいか ※300字程度以上が目安

今回の留学を経て、まだまだ中国語を使って自分を表現する努力が必要だと痛感しました。今後この留学活かすために、次の3点の目標を定めました。

- ①中国語学習を継続し、中国語能力試験HSKの6級を合格すること。
- ②日々中国語に触れて生活することを心掛ける。(具体的には、YoutubeやNetflixを中国語版で観賞)
- ③今回の留学で出会った大切な友人たちと、今後もSNSを通じてコミュニケーションを取り続ける。

将来的には、ビジネスの場で中国語を使って仕事ができるようになりたいと考えているので今後も努力を続けていこうと思います。

5. 留学中の画像(お気に入りのスナップ) ※Excelの「挿入」メニューから「画像」をクリックし、挿入する画像を選択・挿入してください。1枚以上



写真の説明① 世新大學の校門



写真の説明② 元日に参加したごみ拾いボランティア活動。



写真の説明③ 中国語発表会(留学生の集合写真)



写真の説明④ 留学先大學の卒業衣装

6. 外国語での記述欄(留学先国・地域の言語で、留学中の生活、成果等について、自由にご記入ください。) ※英語150 words以上が目安

【難忘的回憶】

在臺灣留學結束後，印象最深的是1月1日參加的撿垃圾志工活動。在臺灣的時候，有不知道的事情，或是迷惘得事情時，即使是不知道我的人，大家也會親切地對待我。所以說，懷著感激的心情，想著有沒有什麼是我能做的。因為原本就有在日本做志工類的活動，因此參加台灣的志工活動，網路上找了一下台灣的志工活動，發現說台灣的跨年有這樣的活動，所以就參加了。透過撿垃圾，可以跟很多台灣人交流，這是我來說非常好的經驗。

7. その他(自由記述) 任意で記述